

2019 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2020 年度分)

<p>団体名</p>	<p>日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社</p>		
	<p>1</p>	<p>2</p>	
	<p>3</p>	<p>4</p>	

「この活動への応募理由」(前年度と同様)

弊社の取り組みの一つとして「社会貢献」を掲げています。2020 年度は新型コロナウイルスの関係で実施できませんでしたが、そのなかで毎年、地域のお子さんや従業員家族を対象に行っている夏祭り(写真-4)があります。この催事の中で、地域住民の皆さんにも参加していただける企画として AED 普及活動を開催し、不慮の事故などに遭遇しても躊躇なく対応できる人が増え、地域で対応ができれば素晴らしいと考えました。また、従業員が心肺蘇生法/AED 機器使用を学ぶことにより、「助かる命を助ける人」が増え、そのことが結果的に社会貢献活動につながると考え助成活動に応募しました。

活動成果

2018 年より活動を開始した「普通救命講習会」は社内メンバーが講師となり従業員を主体に心肺蘇生法/AED 機器使用訓練を、様々なシチュエーションを想定して進めました。参加者に対して「勇気」をもって、救命活動を実施してほしい。と訴えて参加者からも「倒れている人に何をしたら良いのかがわかった」「もしもの場面に遭遇しても、自信をもって対応することができます」との頼もしい声を聴くことができます。

また 2020 年度は、この活動企画の発案者であり、講師メンバーが地域消防署より地域における応急手当の普及活動に対して「個人表彰」を受けました。(写真-2) さらに今年に入って、帰宅途中の女性社員がバスの車内で倒れた方に対して、救急隊員の方が到着するまでの間に「普通救命講習会」で習った応急処置対応を実施し、救急隊員の方に適切な処置対応を評価してもらうことができ、社内では社長表彰を受賞されました。

今後も助成いただいた訓練機器を活用して、従業員それぞれが高い意識をもって、また、勇気をもって社会貢献活動を実施していきたいと考えています。